

令和8年度 全国学力・学習状況調査結果の概要と説明(第3学年対象)

1 平均正答率

国語	平均 正答率	学習指導要領の内容						観点別			問題形式別		
		知識及び技能			思考力・判断力・表現力			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
		言語の特徴や使い方に 関する事項	情報の扱い 方に関する 事項	我が国の言語文化に 関する事項	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと						
第一中	63.0	62.6	72.1		61.2	65.1	60.9	64.1	62.4		73.3	51.2	44.6
東京都 (公立)	68.0	66.2	74.6		68.1	70.5	64.2	67.6	67.6		76.5	58.5	50.0
全国 (公立)	63.9	63.0	70.4		63.9	67.4	59.7	64.2	63.7		72.7	55.8	45.5
東京都 比較	-5.0	-3.6	-2.5		-6.9	-5.4	-3.3	-3.5	-5.2		-3.2	-7.3	-5.4
全国 比較	-0.9	-0.4	+1.7		-2.7	-2.3	+1.2	-0.1	-1.3		+0.6	-4.6	-0.9

数学	平均 正答率	学習指導要領の領域						観点別			問題形式別		
		数と式	図形	関数	データの活用			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
第一中	59.0	69.3	51.2	57.8	55.5			64.5	43.0		63.2	65.0	43.0
東京都 (公立)	62.0	71.0	56.9	59.2	57.7			67.4	45.8		63.1	68.8	45.8
全国 (公立)	57.0	67.8	48.7	54.8	53.5			63.0	39.1		59.3	64.2	39.1
東京都 比較	-3.0	-1.7	-5.7	-1.4	-2.2			-2.9	-2.8		+0.1	-3.8	-2.8
全国 比較	+2.0	+1.5	+2.5	+3.0	+2.0			+1.5	+3.9		+3.9	+0.8	+3.9

英語	平均 正答率 (7問)	技能別		平均 I R T
		聞くこと (2問)	読むこと・ 話すこと (5問)	
第一中	3.8	1.2	2.5	498
東京都 (公立)	4.3	1.3	2.9	530
全国 (公立)	3.7	1.2	2.5	499
東京都 比較	-0.5	-0.1	-0.4	-32
全国 比較	+0.1	+0.0	+0.0	-1

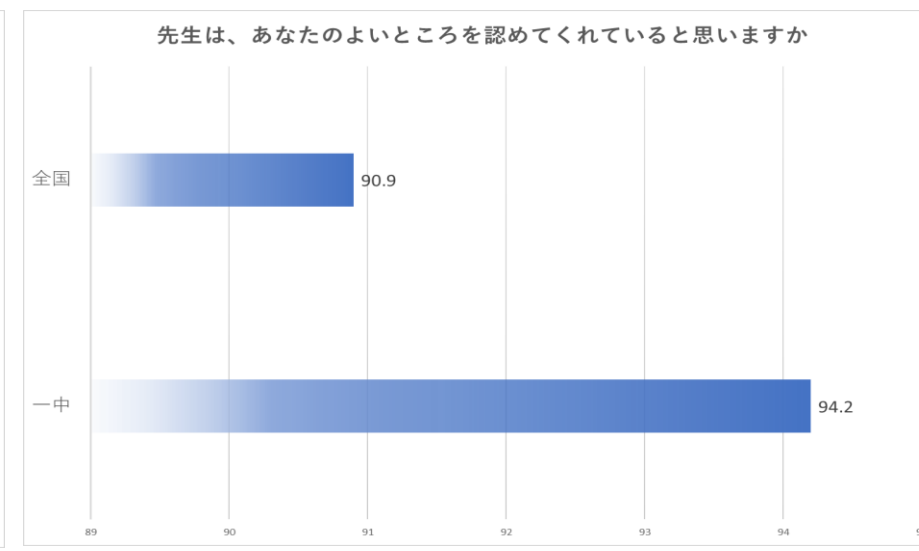
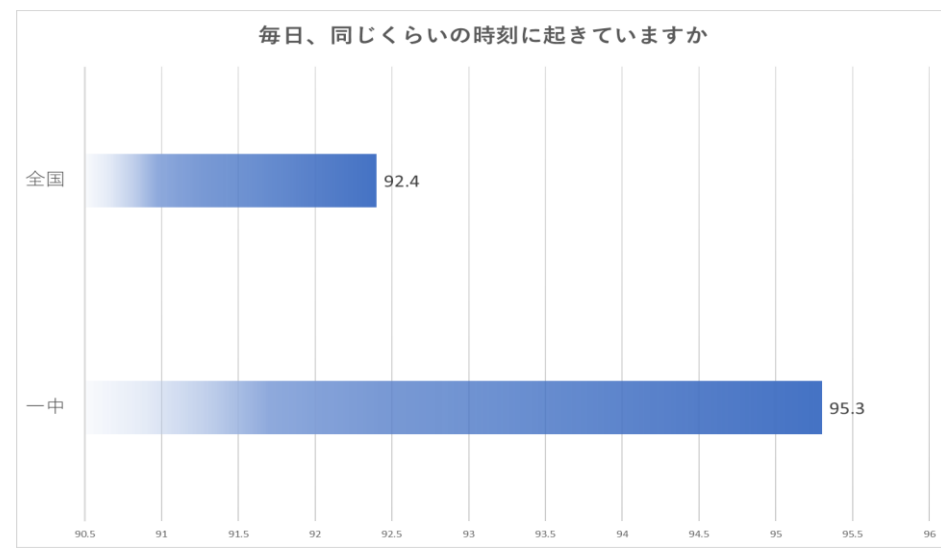
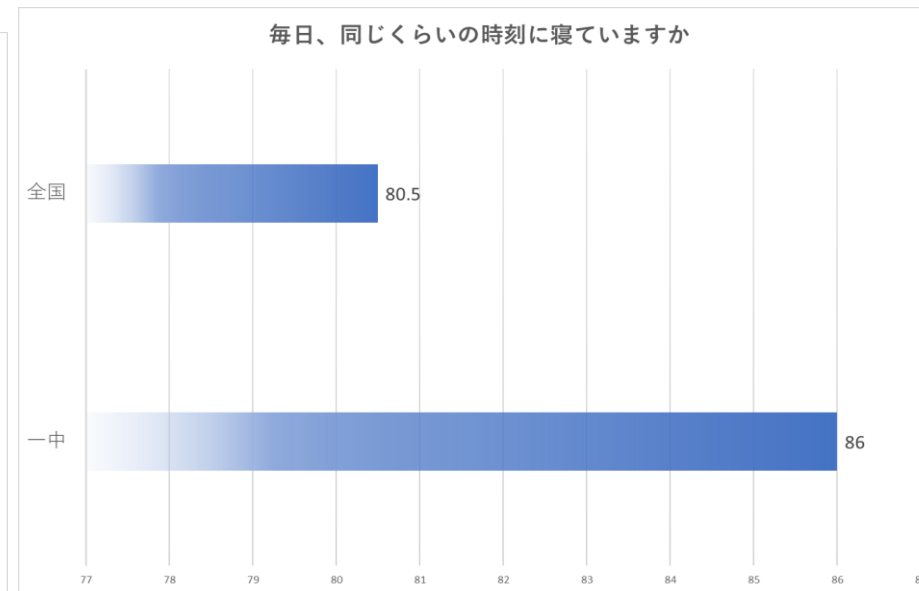
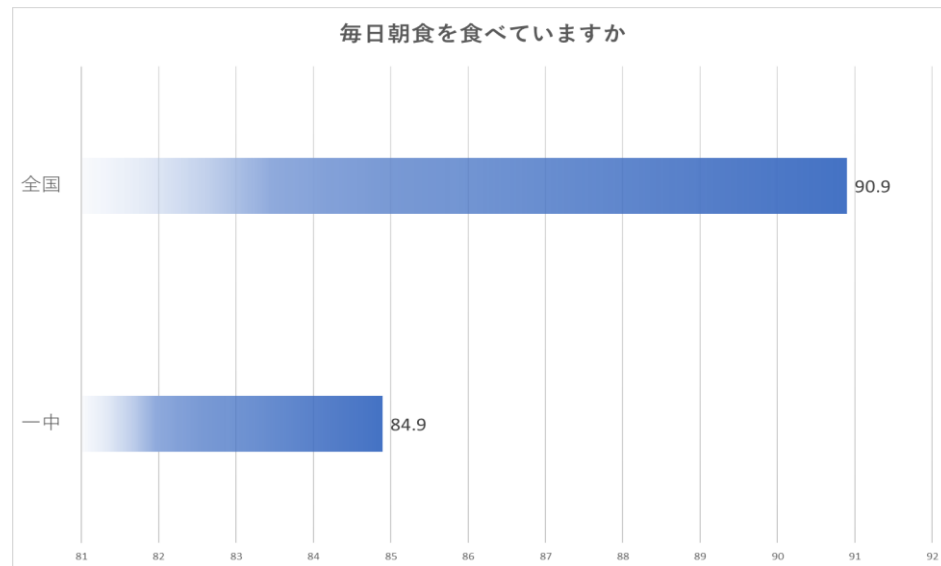
2 無回答率

国語	平均 無回答率	問題形式別		
		選択式	短答式	記述式
第一中	5.0	0.4	10.1	13.6
東京都 (公立)	4.0	0.4	6.9	11.6
全国 (公立)	4.9	0.4	8.3	14.7
東京都 比較	1.0	0.0	3.2	2.0
全国 比較	0.1	0.0	1.8	-1.1

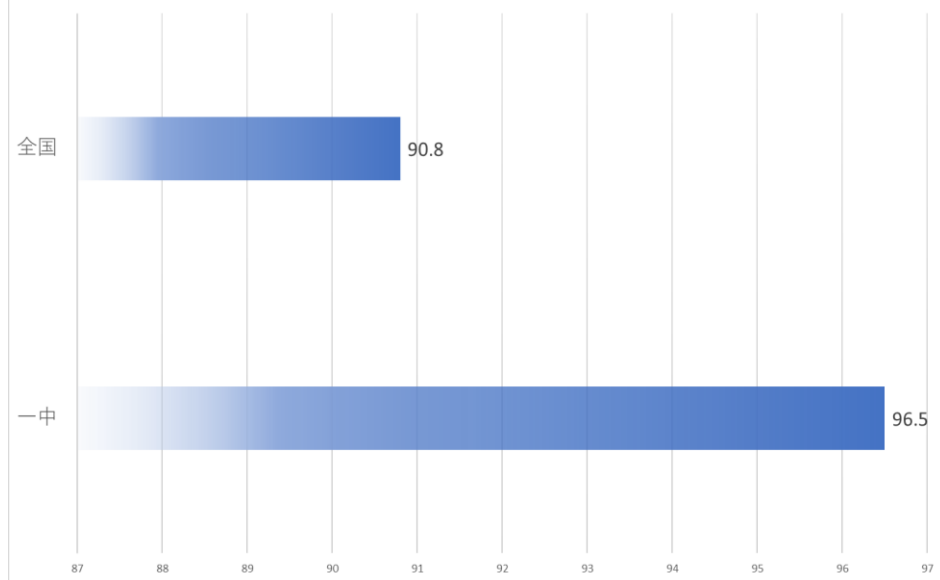
数学	平均 無回答率	問題形式別		
		選択式	短答式	記述式
第一中	9.2	0.0	5.8	23.9
東京都 (公立)	8.6	0.9	4.3	23.9
全国 (公立)	10.4	0.8	5.2	29.3
東京都 比較	0.6	-0.9	1.5	0.0
全国 比較	-1.2	-0.8	0.6	-5.4

英語	平均 無回答率	問題形式別		
		選択式	短答式 口述式	記述式 口述式
第一中	1.9	0.1	3.1	5.7
東京都 比較	2.5	0.3	2.1	8.3
全国 (公立)	3.4	0.3	2.8	1.7
東京都 比較	-0.6	-0.2	1.0	-2.6
全国 比較	-1.5	-0.2	0.3	4.0

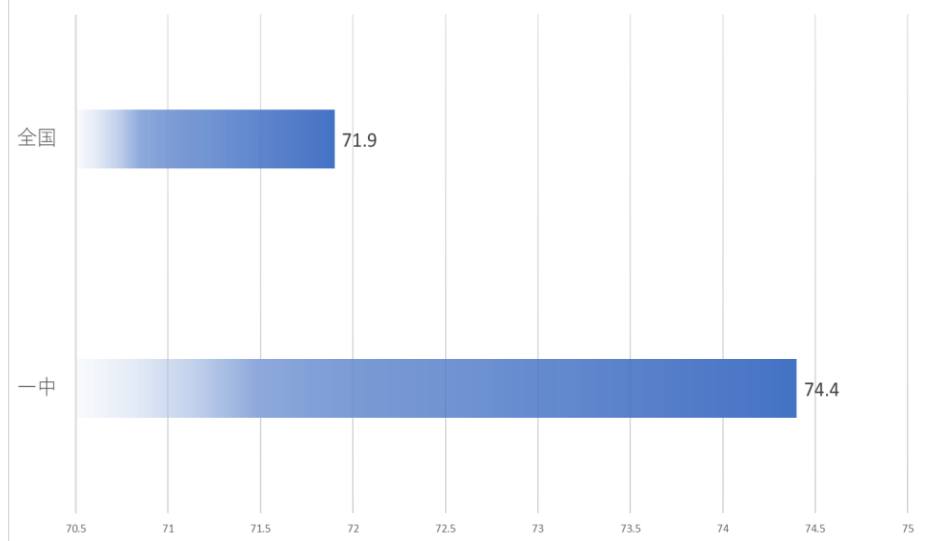
3 生徒質問紙に対する一中生の肯定的回答率



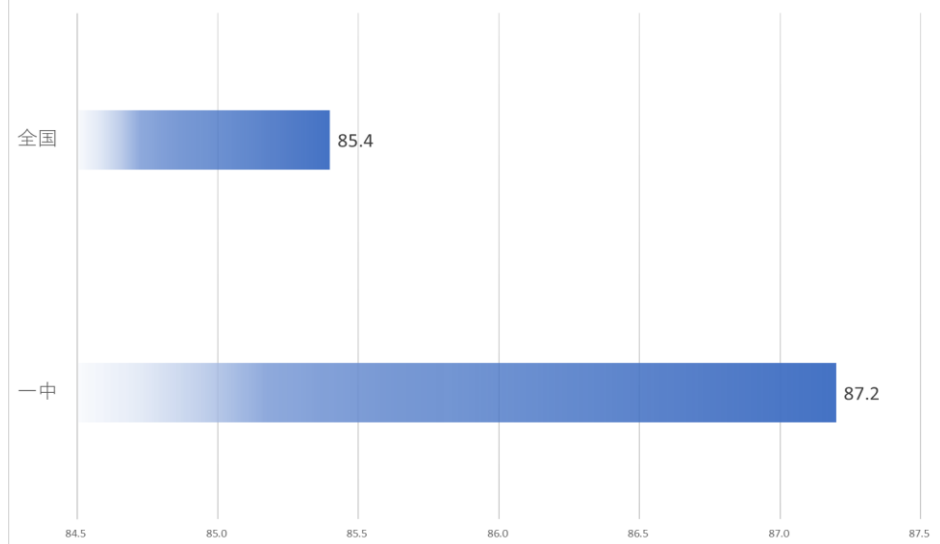
人が困っているときは、進んで助けていますか



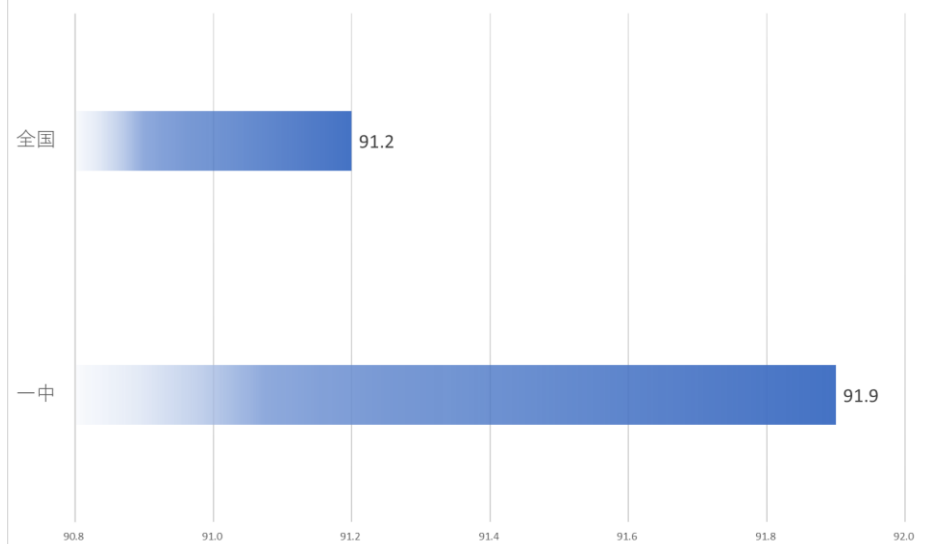
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



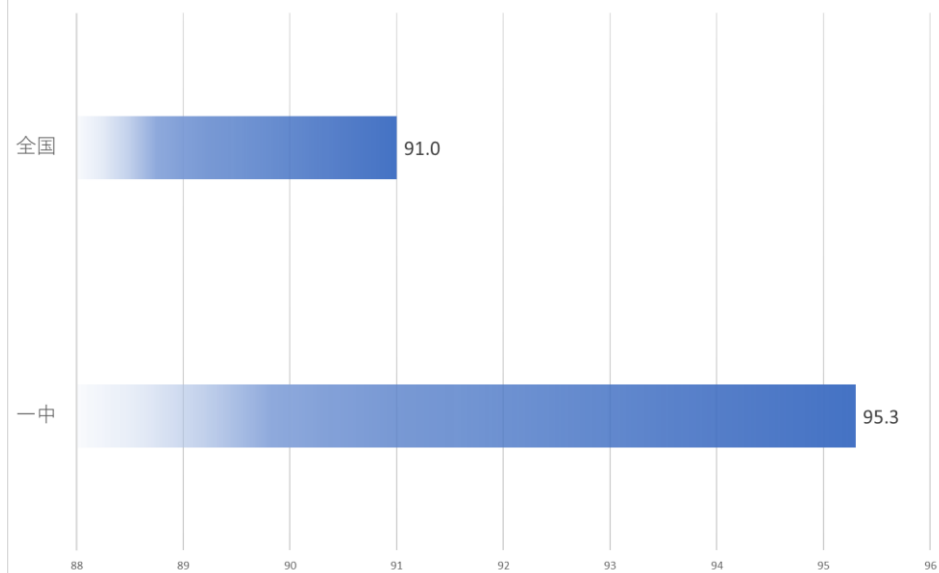
学校に行くのは楽しいと思いますか



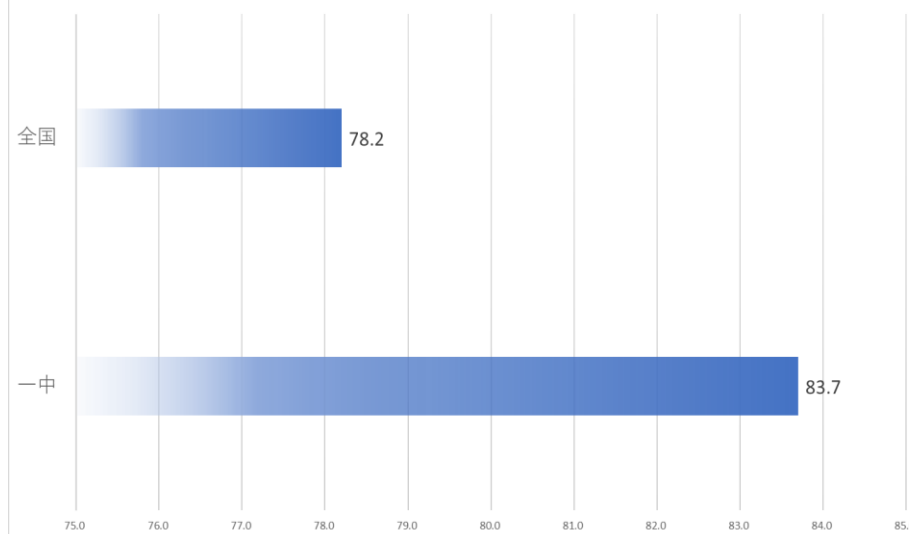
友達関係に満足していますか



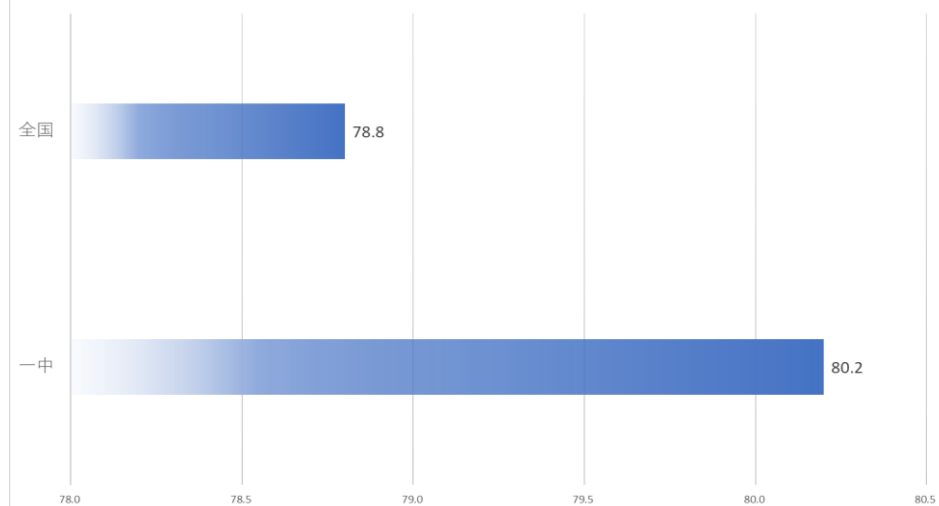
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



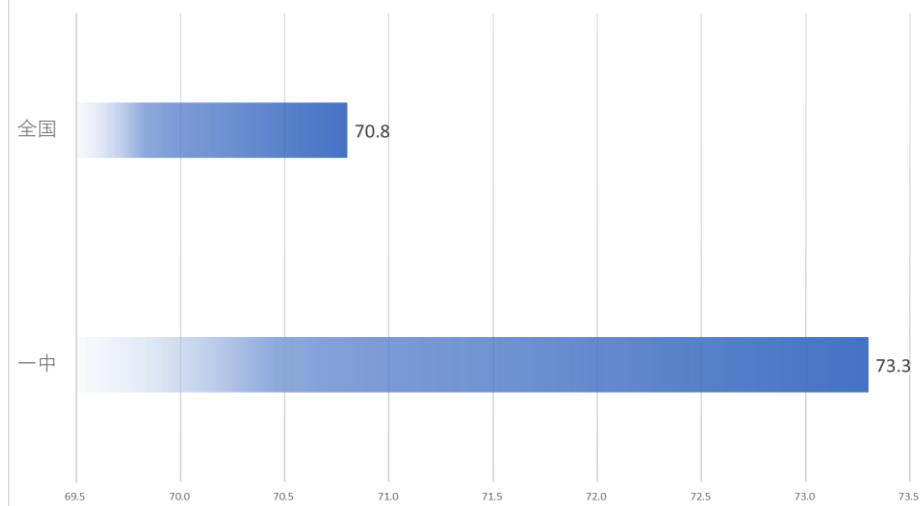
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできますか



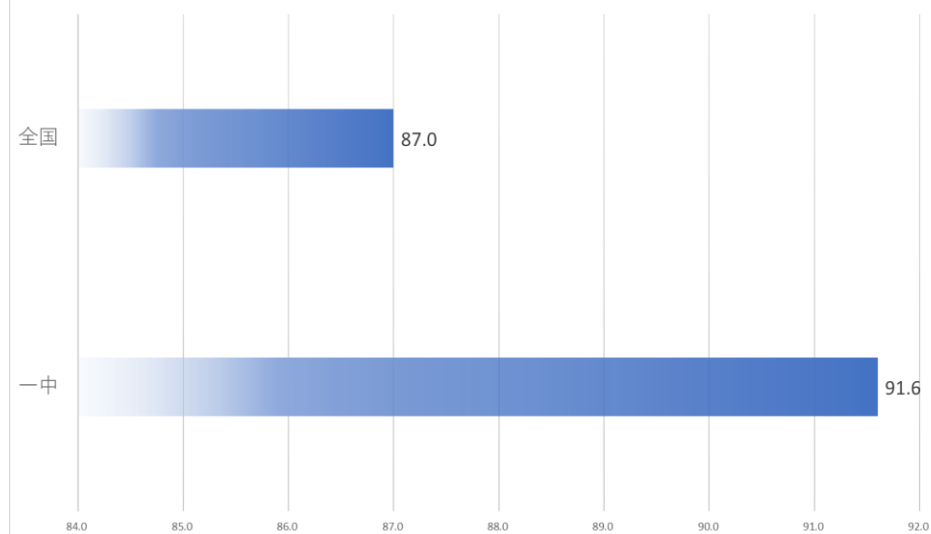
1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



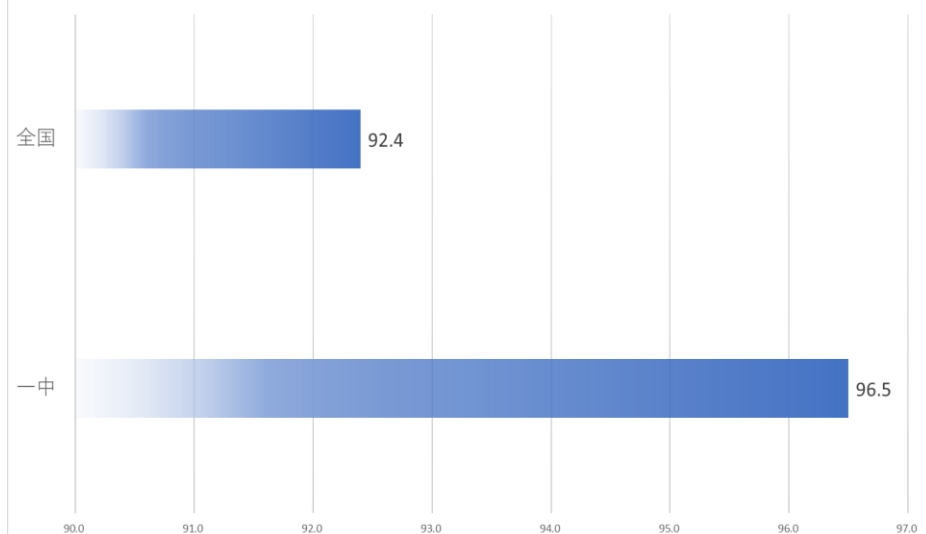
1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



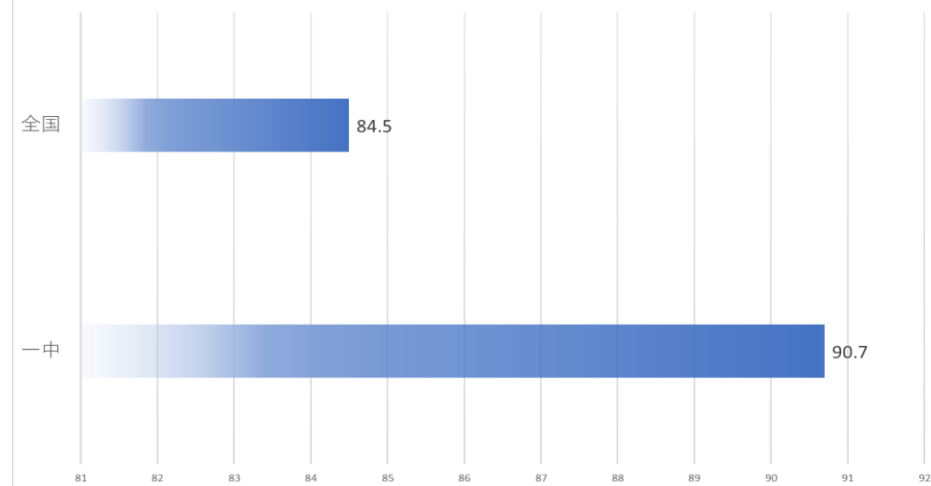
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、
新たな考えに方に気付いたりすることができていますか



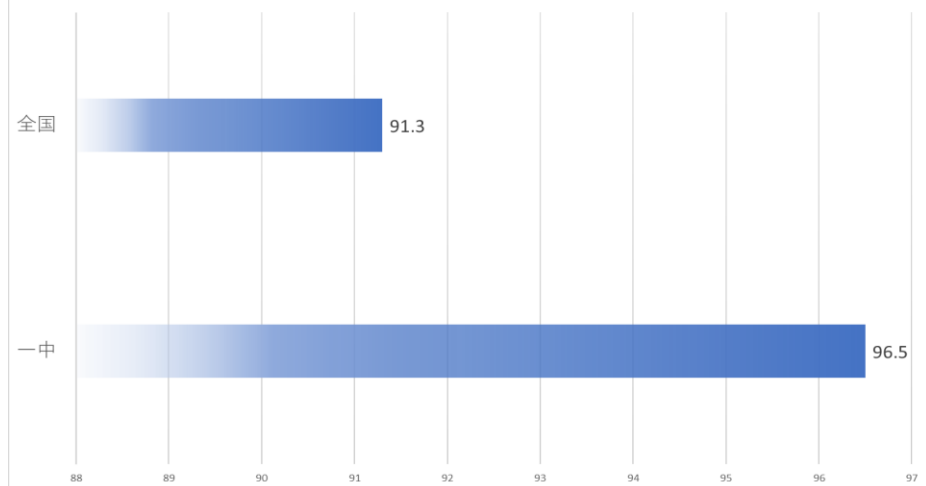
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに
協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合
い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合っ
たりする活動に取り組んでいますか



4 ご説明

●「1 平均正答率」から

いずれの教科も東京都の平均正答率は下回ったものの、昨年度よりも大きく向上し、数学・英語においては全国の平均正答率を上回る結果となりました。学習指導要領の内容で見ると、国語では「情報の扱いに関する事項」「読むこと」において、数学についてはすべての内容で全国を上回る結果となりました。また問題形式別にみても昨年度の大きな課題だった「記述式」の問題に対して大きな伸びを見せ、数学は全国を上回り、国語についても－0.9ポイントまで迫ってきました。

●「2 無回答率」から

「無回答率」とは何も回答を書かなかった割合のことで、数値が小さければ小さいほど、白紙にしていけないということになります。このことから、体制や忍耐力、あるいはあきらめずに何とか解こうという意欲も現れてきます。昨年度は、「記述式」になるほど全国平均を大きく上回る結果でしたが、今年度は国語も数学も「記述式」において全国平均よりも数値が低く、子どもたちの問題に向かう姿勢が望ましくなったことが分かります。

●「3 生徒質問紙に対する一中生の肯定的回答率」から

「毎日朝食を食べていますか」は全国平均を下回りましたが「同じ時刻に寝る・起きる」は全国平均を上回り、家庭における生活習慣は概ね良好と言えます。「先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか」「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の肯定的回答率は全国を上回り、教職員に対して一定の信頼があると思われます。また、「学校に行くのは楽しいですか」「友達関係に満足していますか」の肯定的回答率も全国を上回り、有意義な学校生活を送っていると評価できます。一方、「自分で学び方を考え工夫する」などの知的活動が全国を上回ったのは、「1、2年生のときに受けた授業で自分で考え自ら取り組んでいたり、学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行ってきた」成果であると思います。さらに、「学級の生徒と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり新たな考え方に気づいたり」「友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んだり」「学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていたり」「道徳の授業では、学級やグループで話し合ったりする活動を行っていたり」など、討議・議論することに対する価値を感じているとともに、コミュニケーション能力が養われていることが分かります。これら、学校教育や家庭教育の成果の表れとして「普段の生活の中で、幸せになることはどれくらいありますか」に対して、全国を上回る肯定的な回答率になったと思われます。

●人権尊重教育推進校として

本校は人権尊重教育推進校として、授業だけでなく教育活動全体を通じて人権教育を推進しております。授業以外の隠れたカリキュラムとして「教員自身が一人一人の子どもを大切にする」「子ども同士が円滑な人間関係を築けるように、互いの橋渡しをする」「特別な配慮が必要な子どもに対して丁寧に接する」「男子・女子の不合理な区別をなくしていく」「悩んでいそうな子どもに対しては、教員からそっと声をかける」「生徒会活動を活性化して、自分たちで自分たちの学校生活を作り上げさせていく」などの教育活動の積み重ねが、子どもたちの「満足感・幸福感」などを示す「ウェルビーイング」の向上という結果に現れているものと思われます。

●学力調査の結果は、「測れる学力」のうちの一部にしか過ぎず、この結果が「学力」というわけではないことに十分ご注意ください。また、今回お示した学力調査の結果、生徒質問紙調査の結果は、いずれも平均値であり、あくまでも本校の傾向を表したもので、全ての子どもにそのまま当てはまるものではありません。本校の理念「一人一人の子どもを大事にする」をもとに、学習に苦手意識をもっている子どもには、どのような支援が必要か、どのような教材準備が必要かなどを考えながら、個に応じた指導を今後も進めてまいります。